



フレクシイ

KISO

【弾性タイプ】住宅基礎巾木化粧材 (ポリマーセメント塗材)



味気ない基礎巾木を



美しくメイクアップ

特長

美観向上

色ムラが無く汚れにくいため、外壁の美しさを一層引き立てます

耐ひび割れ性

弾性ポリマーセメントの下塗材と微弾性のトップコートにより優れた耐ひび割れ性を発揮します

耐退色性

高品質無機顔料のみの使用により退色が少なく自然な色が持続します

中性化抑制

防水塗膜の形成により、雨水及び炭酸ガスの浸入を防ぎ、コンクリートの中性化を抑制します

簡単施工

下塗りは砂骨ローラー、トップコートは中毛ローラーを使用し、それぞれ1回塗りで施工が簡単です

色調



グレー



ダークグレー



ベージュ

荷姿

KISOベース **主材**：12kg紙袋 **混和液**：8kg箱

KISOトップ：4kgボトル

標準施工面積

KISOベース：20㎡/セット

KISOトップ：20㎡/缶



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development



施工手順

1. 下地処理

- (1) 基礎まわりの土を掘り下げます。
 - (2) 素地の確認
 - ・施工前に下地の精度を確認します。
 - ・コンクリート型枠の剥離剤が付着している場合は除去し、清浄な面にします。
 - ・極端な凸部や脆弱部分は、カップサンダー等で除去し、平滑な面にします。
 - ・鉄筋が見えている場合には、必ず錆止めを施します。
 - ・ジャンカやコーナー部の欠損はベース # 20で補修します。
 - ・大きなクラックはVカットし、ベース # 20で補修します。
 - (3) 素地調整
 - ・段差、ピンホールが少ない場合はベース # 5を塗り付けます。
 - ・段差、ピンホールが多い場合はベース # 20を塗り付けます。
- ※ 下地の精度が悪いと、仕上ムラ、色ムラになる恐れがありますので注意して下さい。

2. フレクシイKISOの施工

- (1) 下塗り材の施工

KISOベース混和液8kgをハンドミキサーで攪拌しながらKISOベース主材12kgを徐々に投入し、十分に混練します。材料が固い（模様が尖る）ようであれば、水を120g以内で添加し、調整します。塗り付けは砂骨ローラーを使用し、約1.0kg/m²の割合で下地が透けないように均一に塗り付けます。材料は配り塗りを横方向に行い、仕上は縦方向で、下から上で終わるようにします。塗装後3時間以上（温度20℃、湿度65%RH）乾燥させます。
- (2) KISOトップの施工

KISOトップは水希釈なしで施工します。塗り付けは中毛のウーローラーを使用し、約0.2kg/m²の割合で塗り残しの無いよう均一に塗付します。24時間以上雨に当たらないよう乾燥養生します。

注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

- (1) 気温5℃以下、湿度85%以上、または降雨、降雪、強風の場合は施工を避けて下さい。作業終了後に降雨、降雪の恐れがある場合は雨養生をして下さい。尚、夜間の気温が氷点下になる恐れがある場合は、午後3時頃までに作業を切り上げるようにして下さい。
- (2) 常に結露が発生する地域、時期での施工は避けて下さい。
- (3) 材料の保管は気温5～40℃で、直射日光を避け貯蔵して下さい。
- (4) 施工前に模様を確認し、コンパネなどで試し塗りを行い、仕上がりを確認して下さい。
- (5) 材料は均一にしてから使用して下さい。
- (6) 同一面を施工する場合、入隅、出隅などの見切りの良いところまで仕上げして下さい。途中で塗り継ぎは色違い、ムラの原因となります。
- (7) 下地は十分に乾燥させた上で施工を行って下さい。
- (8) 施工前、施工後は雨風、直射日光など天候に十分注意し、シート養生等を確実に励行して下さい。
- (9) 施工後、使用した道具（コテ、ローラー等）を速やかに水洗いして下さい。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい

20180626